

学校通信 ひがしやま

～自立・協働・貢献～

自ら学び、互いの違いを認め合い、地域や社会のために行動する子どもの育成
東山幼稚園・東山小学校・東山中学校 令和8年6月5日

田植え体験～地域の方の支援を受けて

5月28日(木曜日)、幼稚園・小学生・中学生全校の子どもたちが田植えの体験活動を行いました。

地域の方に苗の植え方を教わったあと、ずらりと並んでいざ開始！かけ声に合わせて、一歩ずつ後退しながら1時間ほどで苗を植え終わりました。

今回、子どもたちが体験したのは、米作りのほんの一部。田植えまでに田んぼを整えたり苗の準備をしたり、田植えの後は水の管理や虫の駆除など、地域の方にたくさん支援していただいて、子どもたちは貴重な体験をすることができます。地域の方に見守られながら、普段あたりまえのように食べているお米が、どのように作られているのかを知り、その苦勞の一端を学んだ子どもたちです。



ずらりと並んでいざ田植え！



泥だらけの手も自慢げな中学生



地域の方に教わりながら

中学生がんばりました！ 鶴見登山

5月29日(金曜日)、さわやかな青空の下、中学校全学年の子どもたちが、鶴見登山に挑戦しました。ひたすら山道を登り続けること2時間半。見事、参加生徒全員が登頂しました！

みんなで声をかけ合いながら、山のふもとまで響くほどの大声で歌を歌いながら、励ましたり励まされたりしながら、力を合わせて山頂をめざした中学生たち。きつかったけれど、自信になったし、友だちとの仲間とぐっと深まりました。



頂上の見晴らしのすばらしさ！
友だちの励ましと数回にわたるおやつタイムのおかげでがんばれました



幼稚園の子どもたち。
今回の作品は『足湯』。
さすが、発想が別府の子ですね。
決壊したのをあわてて修理しています。